

平成 29 年度香川県立高松高等学校玉翠会  
理事会並びに代議員会次第

平成 29 年 5 月 27 日土曜日 13 時より  
香川県立高松高等学校 5 階玉翠会館ホールにて

(1) 香川県立高松高等学校玉翠会 榎田会長 挨拶

(2) 香川県立高松高等学校 溝渕校長 挨拶並びに職員紹介

★開校 125 年目 新刊高松の年目 .

(3) 議事

昭和 23 年 4 月 高松高等学校

〃 高松女子高等学校

> 昭和 24 年 4 月 高松高等  
女子 学校と

(2 スター)

【審議案】

第 1 号議案 平成 28 年度玉翠会事業報告承認の件

第 2 号議案 平成 28 年度玉翠会会計等収支決算報告承認の件

第 3 号議案 理事選任案承認の件

第 4 号議案 年会費最低ライン引き上げ承認の件

第 5 号議案 平成 29 年度玉翠会事業計画案承認の件

第 6 号議案 平成 29 年度玉翠会会計等収支予算案承認の件

(4) 連絡事項

① 玉翠会事務局からの連絡

② 香川県立高松高等学校からの連絡

(5) 香川県立高松高等学校玉翠会 閉会挨拶

# 玉 翠 会 会 則

## 第1章 総 則

- 第1条 本会は香川県立高松高等学校玉翠会と称する。
- 第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期するを目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達するために次の事業を行う。
1. 会員名簿・会誌の発行
  2. 会員の慶弔
  3. 講演会その他相当と認める事業
- 第4条 本会は本部を高松高等学校内に置き、支部は各地の会員の希望によりこれを設けることができる。
- 第5条 本会則の変更は、代議員会の決議による。

## 第2章 会 員

- 第6条 本会員を分けて、通常会員と特別会員とする。
- 第7条 通常会員は、高松中学校、高松高等女学校・旧高松高等学校・旧高松女子高等学校・高松高等学校の、卒業生及び準卒業生をもってあてる。
- 第8条 前条の学校の職員であった者及び現に職員である者を推して、本会特別会員とする
- 第9条 本会通常会員は入会の際入会金を納め、毎年会費を納めるものとする。

## 第3章 代 議 員

- 第10条 代議員は、各卒業年度の通常会員から、男女各々2名を互選する。
- 第11条 代議員は、同期生の消息・住所の調査報告を行い、代議員会を構成して議案を審議し、これを議決する。

## 第4章 役 員

- 第12条 本会に次の役員を置く。
1. 会 長 1 名
  2. 副会長 若干名
  3. 理 事 40 名以上
  4. 監 事 3 名
- 本会に理事会の議を経て、名誉会長、顧問を置くことができる。
- 第13条 会長及び副会長は、理事の互選による。  
理事及び監事は、代議員会において選出する。
- 第14条 会長は本会を代表し、会務を総括する。  
副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、会長の任務を代行する。  
理事は理事会を構成し、会務を処理する。  
監事は会計を監査する。  
顧問は会議に出席し、意見を述べる事が出来る。

第 15 条 役員任期は 2 年とする。但し重任を妨げない。

## 第 5 章 会 議

第 16 条 理事会は会長が適宜招集し、次の事項を処理する。

1. 総会及び代議員会の決議事項
2. 同窓会名簿・会誌の編集発行
3. 会計事務
4. 職制その他会務執行に関する規定の作成
5. その他本会の運営に必要な事項

第 17 条 代議員会は、会長の招集により毎年一回開催し、次の事項を審議決定する。但し必要ある場合には、会長は臨時にこれを開くことができる。

1. 会務報告及び事業計画の承認立案
2. 予算決算の審議
3. 理事監事の選任
4. 会則の変更
5. 総会において委任せられた事項
6. その他本会の運営に必要な事項

第 18 条 総会は会長の招集により開催することができる。

総会においては、次の行事を行う。

1. 会務及び会計の報告
2. 会員の親睦を図る行事
3. その他本会の運営に必要な事項の審議決定

第 19 条 理事会代議員会並びに総会においては会長がその議長となり、出席者の過半数の同意を得て議案を決定する。可否同数のときは、議長の裁決による。

## 第 6 章 会 計

第 20 条 本会の会計は、通常会員の入会金及び会費並びに特別寄付金による。

第 21 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月末日に終る。

## 第 7 章 支 部

第 22 条 支部の規約は各支部において適宜定めるものとする。

第 23 条 支部の代表者は本部の理事たる資格を有し本部支部間の連携を密にする。

## 付 則

この会則の改正は、平成 26 年 6 月 7 日から施行する。

## 香川県立高松高等学校創立100周年記念玉翠会教育基金運用規程

### (趣旨)

第1条 この規程は、香川県立高松高等学校創立100周年記念行事の一環として設置された香川県立高松高等学校創立100周年記念玉翠会教育基金（以下「基金」という。）の運用に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (目的及び事業)

第2条 基金は、香川県立高松高等学校（全日制、定時制及び通信制の各課程をいう。以下「本校」という。）における教育活動を広く援助することを目的とし、次に掲げる活動等に対して金銭を給付する事業を行う。

- (1) 本校生徒の教育的に有意義な諸活動
- (2) 本校教職員の教育的に有意義な諸活動
- (3) 本校施設・設備の充実に関する諸事業
- (4) その他本校の教育的諸計画の実施に関する事項

### (事業年度)

第3条 基金の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

### (運営委員会等)

第4条 基金の事業を適切に実施するため創立100周年記念玉翠会教育基金運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会は、委員長、副委員長及び委員若干名で組織する。
- 3 委員長は、香川県立高松高等学校玉翠会会長をもって充てる。
- 4 副委員長は、香川県立高松高等学校PTA会長及び香川県立高松高等学校長をもって充てる。
- 5 委員は、香川県立高松高等学校玉翠会、香川県立高松高等学校PTA及び香川県立高松高等学校教職員を代表する者それぞれ若干名をもって構成する。
- 6 基金の業務を監査するため、監事若干名を置くものとし、香川県立高松高等学校玉翠会監事をもって充てる。

(委員長等の職務)

第5条 委員長は、運営委員会を代表し同委員会の事務を総括する。

2 副委員長は、委員長を補佐する。

3 監事は基金の監査をつかさどる。

(運営委員会の権能)

第6条 次に掲げる事項は、運営委員会の議を経なければならない。

(1) この規程の改正に関する事項

(2) 毎事業年度の事業計画及び予算並びに決算に関する事項

(3) 重要な基金の処分に関する事項

(4) その他基金の運用に関し重要と認められる事項

2 運営委員会は、毎年1回、基金の事業計画及び予算並びに決算について、香川県立高松高等学校玉翠会、香川県立高松高等学校PTAに報告しなければならない。

(事務局)

第7条 事務局を本校に置く。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、基金の運用に関し必要な事項は、運営委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

この規程は、平成6年6月25日から施行し、同年4月1日から適用する。

## 香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金運用規程

### (趣旨)

第1条 この規程は、香川県立高松高等学校野球部甲子園出場後援会事業の一環として設置された香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金（以下、「基金」という。）の運用に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (目的及び事業)

第2条 基金は、香川県立高松高等学校（全日制、定時制及び通信制の各課程をいう。以下「本校」という。）における教育活動を広く援助することを目的とし、次に掲げる事業等に対して金銭を給付する事業を行う。

- (1) 本校部活動の振興に関する諸事業
- (2) 本校生徒・教職員の教育的に有意義な諸事業
- (3) 本校施設設備の充実に関する諸事業
- (4) その他本校の教育的諸計画の実施に関する事項

### (事業年度)

第3条 基金の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

### (運営委員会等)

第4条 基金の事業を適切に実施するため香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会は、委員長、副委員長及び委員若干名で組織する。
- 3 委員長は、香川県立高松高等学校玉翠会会長をもって充てる。
- 4 副委員長は、香川県立高松高等学校 PTA 会長及び香川県立高松高等学校校長をもって充てる。
- 5 委員は、香川県立高松高等学校玉翠会、香川県立高松高等学校 PTA 及び香川県立高松高等学校教職員を代表する者それぞれ若干名をもって構成する。
- 6 基金の業務を監査するため、監事若干名を置くものとし、香川県立高松高等学校玉翠会監事をもって充てる。

(委員長等の職務)

第5条 委員長は、運営委員会を代表し同委員会の事務を総括する。

2 副委員長は、委員長を補佐する。

3 監事は、基金の監査をつかさどる。

(運営委員会の権能)

第6条 次に掲げる事項は、運営委員会の議を経なければならない。

(1) この規程の改正に関する事項

(2) 事業計画及び予算並びに決算に関する事項

(3) 重要な基金の処分に関する事項

(4) その他基金の運用に関し重要と認められる事項

2 運営委員会は、毎年1回、基金の事業計画及び予算並びに決算について、香川県立高松高等学校玉翠会、香川県立高松高等学校 PTA に報告しなければならない。

(事務局)

第7条 事務局を本校に置く。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、基金の運用に関し必要な事項は、運営委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

この規程は、平成17年6月11日から施行する。

## 平成28年度 玉翠会事業報告

月	日	曜	事業名	会場
4	26	火	会計監査	5F会議室
5	9	月	玉翠会 会長副会長会	校長室
5	21	土	東海玉翠会総会	名鉄グランドホテル
6	11	土	玉翠会 理事会・代議員会	玉翠ホール
			玉翠会 教育基金運営委員会	校長室
			玉翠会・PTA合同歓送迎会	JRホテルクレメント高松
6	25	土	徳島玉翠会総会	ザ・グランドパレス徳島
7	9	土	玉翠会報 第37号発行	
7	9	土	東京玉翠会総会	グランドプリンスホテル新高輪
7	7	木	第1回グローバルアカデミー (GGA) 外務省 山川 寛詞 氏 (H11卒)	玉翠ホール
9	10・11	土・日	文化祭 (玉翠会お休み処)	高松高校
10	22	土	関西玉翠会総会	ホテルグランヴィア大阪
10	25	火	先輩講演会 元ICPO国際警察機構総裁 兼元 俊徳 氏 (39卒)	体育館
11	12	土	岡山玉翠会総会	アークホテル岡山
2	7	火	玉翠会 会長・副会長会	校長室
3	3	金	卒業式	体育館

高松懇親会準備委員会 4/25, 11/29, 2/22

# 平成28年度 玉翠会会計 収支計算書

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 玉翠会会費	8,500,000	7,169,780	△ 1,330,220	
2 玉翠会入会金	1,033,600	1,014,000	△ 19,600	全日制在校生962名 卒業生362名(定通41名)
3 受取利息	2,000	2,208	208	
4 雑収入	0	38,540	38,540	名簿販売等
収入の部合計	9,535,600	8,224,528	△ 1,311,072	
支出の部				
1 本部運営費	4,530,000	3,799,561	△ 730,439	
1) 職員給与	1,600,000	1,600,000	0	
2) 玉翠会運営費	1,400,000	1,070,718	△ 329,282	
3) 慶弔費	30,000	29,000	△ 1,000	
4) 玉翠会会報発行費	1,500,000	1,099,843	△ 400,157	
2 支部運営費	1,400,000	1,159,040	△ 240,960	
1) 支部総会祝金	400,000	400,000	0	
2) 支部総会旅費	1,000,000	759,040	△ 240,960	
3 卒業生記念品料	130,000	119,226	△ 10,774	
4 備品充実費	500,000	304,560	△ 195,440	ネットワークシステムメンテナンス費用 ホームページ変更費用等
5 退職積立預金繰入支出	100,022	100,044	22	
6 学校助成金会計繰入支出	2,000,540	2,000,540	0	
7 予備費	300,000	0	△ 300,000	
支出の部合計	8,960,562	7,482,971	△ 1,477,591	
当年度収支差額	575,038	741,557	166,519	
前年度収支差額	15,089,484	15,089,484	0	
次年度収支差額	15,664,522	15,831,041	166,519	

## 次年度収支差額

普通預金	百十四銀行	6,048,985 円
定期預金	百十四銀行	10,000,000 円
計		16,048,985 円
未払金		△ 217,944 円
次年度収支差額	百十四銀行	15,831,041 円

## 退職積立預金

百十四銀行 300,066 円

平成28年度 創立百周年記念玉翠会教育基金  
収支計算書

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 受取利息	3,000	3,412	412	
2 雑収入	0	12,000	12,000	寄付金4件
収入の部合計	3,000	15,412	12,412	
支出の部			0	
1 奨学金	1,800,000	2,640,000	840,000	22名
2 教育活動費	200,000	0	△ 200,000	
3 雑費	540	540	0	残高証明書発行手数料
4 予備費	50,000	0	△ 50,000	
支出の部合計	2,050,540	2,640,540	590,000	
当年度収支差額	△ 2,047,540	△ 2,625,128	△ 577,588	
前年度収支差額	17,449,665	17,449,665	0	
次年度収支差額	15,402,125	14,824,537	△ 577,588	

預金内訳

普通預金	百十四銀行	824,537 円
定期預金	百十四銀行	14,000,000 円
計 (次年度収支差額)		14,824,537 円

## 平成28年度 玉翠会学校助成金 収支計算書

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 玉翠会会計より繰入収入	2,000,540	2,000,540	0	
2 受取利息	0	46	46	
収入の部合計	2,000,540	2,000,586	46	
支出の部				
1 雑費	540	540	0	残高証明書発行手数料
支出の部合計	540	540	0	
当年度収支差額	2,000,000	2,000,046	46	
前年度収支差額	4,000,770	4,000,770	0	
次年度収支差額	6,000,770	6,000,816	46	

### 預金内訳

普通預金

百十四銀行

6,000,816 円

平成28年度 香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金  
収支計算書

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収入の部				
1 受取利息	1,500	1,713	213	
収入の部合計	1,500	1,713	213	
支出の部				
1 教育活動費	0	660,000	660,000	野球部部活動後援会費補助
2 雑費	540	540	0	残高証明書発行手数料
支出の部合計	540	660,540	660,000	
当年度収支差額	960	△ 658,827	△ 659,787	
前年度収支差額	8,159,945	8,159,945	0	
次年度収支差額	8,160,905	7,501,118	△ 659,787	

預金内訳

普通預金	百十四銀行	41,118 円
定期預金	百十四銀行	7,460,000 円
計 (次年度収支差額)		7,501,118 円

2016年 11月 24日

香川県立高松高等学校玉翠会  
2016年度文化祭事業 事業報告・決算報告書

香川県立高松高等学校玉翠会  
2016年文化祭事業委員会

1. 事業名

2016年高松高校文化祭における御接待処「玉翠庵」の設営と運営

2. 事業目的

- ① 高松高校文化祭において玉翠会事業を開催することで現役高生生の諸活動に対する玉翠会員の理解を深める
- ② 高松高校文化祭への学外からの来訪者に茶湯のおもてなしをする。
- ③ 過去の文化祭の資料や写真をパネルや現物展示することにより高松高校の歴史を内外に紹介する。

3. 事業担当者

委員長 谷田部秀男(H02)

委員 千切谷耕一郎・川人香織・宮武安希子・津國祐香理・古竹美奈・茂中芳佳・大谷智子  
林本実・王尾健一郎・吉田元信・湯浅泰三・鎌田英紀・泉保光邦・三好仁美  
小川朋子(以上 H02)長町篤(H11)

4. 実施日時

平成 28 年 9 月 10 日(土)9時 30 分～15 時 30 分  
9 月 11 日(日)9時 00 分～15 時 00 分

5. 実施場所

香川県立高松高等学校 2階南西 206 教室 香川県高松市番町 3-1-1

6. 参加人数(玉翠庵入場者数)

10日 244名(うちフォークダンス22名)・11日 535名 合計 779名  
お茶提供数約 600杯  
(参考 学校側による文化祭の推定総入場者数は約 3,000名)

7. 収支決算 別紙

8. 所見

今年度より卒業年度の同志が集まって事業を行うことになりました文化祭事業ですが、前年度より引き継ぎさせて頂きました内容に加え、在学当時の校舎、生活様子の写真パネル展示と屋外で玉翠会員と現役高校生との交流事業、フォークダンスを開催致しました。会場、学生の集客等の問題がうまくクリアできず、フォークダンス事業は、参加者が少なかったですが、玉翠庵での、文化祭資料の展示と写真パネルは、前年度同様に多数の人に懐かしんでもらうことが出来たと思います。

こうして同級生でひとつの大きな事業を任せていただく機会を与えていただいたことで、普段から同じ高松に住んでいる同級生を呼び、集まるいい機会となりました。さらなる今後の交流にも発展させていきたいと思っています。ただ、次回開催担当となる H03卒の方に、一緒に参画していただいたほうが、より分かりやすく引き継ぎ出来たのではないかと反省材料も浮き彫りになりました。

最後になりましたが、今回の事業に多大なるご尽力を賜りました先生、先輩方に深く感謝したいと思います。ありがとうございました。

平成 28 年度

玉翠会文化祭事業収支決算書

## 収入の部

項目	予算額	決算額	備考
玉翠会本部より	50,000	50,000	
小計	50,000	50,000	
合計	50,000	50,000	

## 支出の部

項目	予算額	決算額	備考
会場設営費	ハレハネ・写真用印刷用紙	10,000	713 (CPハレハネ5mm・JP写真用紙)+消費税
	マグネットテープ・カップ	6,500	864 マグネットテープ@108x7・ペーパーカップ@108
	アルミバック・スリッパ・養生テープ	6,500	1,836 アルミバック@108・スリッパ@162x10・養生テープ@108
	飲料	15,000	5,118 ペットボトルx24本
	冷却用氷・水	10,000	1,318 板氷@248x5・水@78
	小計	48,000	9,849
材料費	当日追加紙コップ		432 紙コップ@108x4
	当日追加紙コップ・雑材		540 ペーパーコップ
	当日追加紙コップ		432 紙コップ@108x4
	当日追加飲料		525 飲料@175x3
	当日追加飲料		636 飲料@106x6
	小計		2,565
雑費	CD音源貸与に対するにお礼	0	1,998 附属高松小学校体育科
	CD音源貸与に対するにお礼	0	2,052 津田高校
	小計		4,050
予備費	2,000	0	
本部会計へ		33,536	
合計	50,000	50,000	

## 寄付寄贈

会員より寄付・寄贈	当日寄付		会議費補助
-----------	------	--	-------

## 監 査 報 告 書

私ども監事は、「玉翠会会計」「創立百周年記念玉翠会教育基金」「玉翠会学校助成金会計」「香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金」の、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの会計について監査し、併せて決算関係書類の審理を実施した結果、適切にして正確であることを確認いたしました。

平成29年4月27日

玉翠会監事

安達 恵美子 

小川 和彦  

中村 秀明 

# 平成28年度 玉翠会役員

役員	卒業回・年	氏名
会長	昭42	楨田 實
副会長	// 19	脇 和子
//	54回	久米 房之助
//	昭41	牟禮 明
//	// 47	間島 賢治
//	// 54	佐藤 哲也
//	// 58	加藤 宏一郎
//	// 38	常谷 忠克

役員	卒業年	氏名
顧問	昭7	岡野 美代子
//	// 35	大西 大介

### 東京玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭34	渡辺 修
副会長	// 34	三崎屋 義正
//	// 38	高田 トシ子
//	// 43	小島 豊子
//	// 47	土居 範行
事務局	// 53	土田 充

## 高中部会

役員	卒業回	氏名
理事	45	丸山 修
//	46	加藤 達雄
//	48	岩部 隆
//	51	大竹 哲也
//	53	井口 裕夫

## 晩翠部会

役員	卒業年	氏名
監事	昭21	安達 恵美子
理事	// 17	高木 敬子
//	// 20	宮脇 シズ子
//	// 21	谷本 文子
//	// 24	大久保 和子

## 関西玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭34	樋口 順一
副会長	// 39	岡 健
// 兼事務局	// 49	田島 朋子
常任幹事会長	// 53	森 泰藏
顧問	// 26	島田 清隆

## 高高部会

役員	卒業年	氏名
監事	昭37	小川 和彦
//	// 41	中村 秀明
理事	// 25	佐藤 嘉子
//	// 26	太田 英章
//	// 27	今澤 暉子
//	// 28	大塚 裕康
//	// 29	藤本 稔
//	// 30	前谷 亮三
//	// 31	白井 治
//	// 32	合田 武
//	// 33	谷森 勉
//	// 34	石原 英輝
//	// 34	真鍋 武紀
//	// 35	豊田 章二
//	// 36	徳永 孝明
//	// 37	山内 康生
//	// 38	森田 紘一
//	// 39	吉岡 哲朗
//	// 39	村井 恵子
//	// 40	中山 隆司
//	// 41	松山 千恵子
//	// 42	明石 陽子

役員	卒業年	氏名
理事	昭43	中村谷 年威
//	// 44	太田 賀久
//	// 45	中 博史
//	// 46	小島 英夫
//	// 47	天雲 俊夫
//	// 48	土居 譲治
//	// 49	石田 謙作
//	// 50	中村谷 百則
//	// 51	細谷 芳久
//	// 53	灘波 博司
//	// 54	石川 千晶
//	// 55	亀井 正好
//	// 56	小早川 龍司
//	// 57	井本 康裕
//	// 58	森下 聖史
//	// 59	稲田 耕一
//	// 60	下地 崇弘
//	// 61	楠瀬 正司
//	// 41	森川 輝男
//	// 42	毛利 成一
//	// 44	中村 章夫
//	// 52	頼富 芙偲子

## 岡山玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭44	多田 譲治
副会長兼事務局長	// 46	仁木 壯
名誉会長	// 30	辻 孝夫
//	// 32	太田 武夫
//	// 34	河野 一郎
顧問	// 30	山下 一盛

## 徳島玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭44	長尾 哲見
副会長兼会計	// 42	中村 芳正
副会長	// 47	香川 典子
// 兼事務局長	// 48	坂口 英則
監事	// 48	寺嶋 吉保
名誉会長	// 33	渡邊 謙
顧問	// 28	渡辺 恒明
//	// 34	渡邊 恵子

## 東海玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭44	入倉 憲二
副会長	// 29	山田 久雄
//	// 40	森棟 公夫
事務局	// 50	菅野 正朗

# 平成29年度 玉翠会役員 (案)

役員	卒業回・年	氏名
会長	昭42	榎田 實
副会長	〃 19	脇 和子
〃	54回	久米 房之助
〃	昭41	牟禮 明
〃	〃 47	間島 賢治
〃	〃 54	佐藤 哲也
〃	〃 58	加藤 宏一郎
〃	〃 38	常谷 忠克

## 高中部会

役員	卒業回	氏名
理事	45	丸山 修
〃	46	加藤 達雄
〃	51	大竹 哲也
〃	53	井口 裕夫

## 高高部会

役員	卒業年	氏名
監事	昭37	小川 和彦
〃	〃 41	中村 秀明
理事	〃 25	佐藤 嘉子
〃	〃 26	太田 英章
〃	〃 27	今澤 暉子
〃	〃 28	大塚 裕康
〃	〃 29	
〃	〃 30	前谷 亮三
〃	〃 31	白井 治
〃	〃 32	合田 武
〃	〃 33	谷森 勉
〃	〃 34	石原 英輝
〃	〃 34	真鍋 武紀
〃	〃 35	豊田 章二
〃	〃 36	徳永 孝明
〃	〃 37	山内 康生
〃	〃 38	森田 紘一
〃	〃 39	吉岡 哲朗
〃	〃 39	村井 恵子
〃	〃 40	中山 隆司
〃	〃 41	松山 千恵子
〃	〃 42	明石 陽子

役員	卒業年	氏名
顧問	昭7	岡野 美代子
〃	〃 35	大西 大介

## 晩翠部会

役員	卒業年	氏名
監事	昭21	安達 恵美子
理事	〃 17	高木 敬子
〃	〃 20	宮脇 シズ子
〃	〃 21	谷本 文子
〃	〃 24	大久保 和子

## 東京玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭34	渡辺 修
副会長	〃 34	三崎屋 義正
〃	〃 43	小島 豊子
〃	〃 47	土居 範行
事務局	〃 53	土田 充

## 関西玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭34	樋口 順一
副会長	〃 39	岡 健
〃	〃 51	高木 幹夫
〃	〃 53	森 泰藏
〃 兼事務局	〃 49	田島 朋子
常任幹事長	〃 56	三船 司郎
顧問	〃 26	島田 清隆

## 岡山玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭44	多田 譲治
副会長兼事務局長	〃 46	仁木 壯
副会長兼会計	〃 44	片山 美穂
名誉会長	〃 30	辻 孝夫
〃	〃 32	太田 武夫
〃	〃 34	河野 一郎
顧問	〃 30	山下 一盛

## 徳島玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭44	長尾 哲見
副会長兼会計	〃 42	中村 芳正
副会長	〃 47	香川 典子
〃 兼事務局長	〃 48	坂口 英則
副会長	〃 60	松原 淳
監事	〃 48	寺嶋 吉保
名誉会長	〃 33	渡邊 謙
顧問	〃 28	渡辺 恒明
〃	〃 34	渡邊 恵子

## 東海玉翠会

役員	卒業年	氏名
会長	昭44	入倉 憲二
副会長	〃 29	山田 久雄
〃	〃 40	森棟 公夫
事務局	〃 50	菅野 正朗

## 玉翠会年会費最低ライン引き上げについて

まず、現在の玉翠会年会費は1口が1000円(振込手数料は会負担)であり、約9割の方が1000円のみ振り込みであります。

長きにわたって運営されてきた数多の会と同様に、これから始まる昭和ベビーブーマー世代の皆様御勇退や、少子化による新入会員の減少等々により、当玉翠会も、あと15年弱で今ある剰余金を使い果たして資金不足の状況に陥ることが予測されております。これに対抗する措置として現在推進しております会報をはじめとする会員様への連絡の電子化等による通信経費合理化への取り組みに加えまして、会員の皆様から頂いている年会費最低ラインの増額も必要となって参りました。

皆様から頂戴いたしました年会費は、連絡事務費としての支出にとどまらず、毎年、200万円の高松高等学校への施設寄付、並びに200万円の現役高高生への不還付学費協力奨学金等々、我々を育ててくれた高松高等学校への恩返しと現役後輩諸君への励ましのための浄財として、有効に活用させて頂いております。この活動を今後も継続させるためにも、年会費の最低ラインを現行の1000円から2000円へ引き上げます。

## 平成29年度 玉翠会事業計画 (案)

月	日	曜	事業名	会場
4	27	木	会計監査	5F会議室
5	15	月	玉翠会 会長副会長会	校長室
5	20	土	東海玉翠会総会	名鉄グランドホテル
5	27	土	玉翠会 理事会・代議員会	玉翠ホール
			玉翠会 教育基金運営委員会	校長室
			玉翠会 高松懇親会	高松市中央公園(↑サンポート)
6	24	土	徳島玉翠会総会	ザ・グランドパレス徳島
7	6	木	第1回 玉翠グローバルアカデミー(GGA) H10卒 鎌田 長明 氏(鎌長製衡(株)社長)	玉翠ホール
7	8	土	玉翠会報 第38号発行	
7	8	土	東京玉翠会総会	グランドプリンスホテル新高輪
9	9・10	土・日	文化祭(玉翠会お休み処)	高松高校
10	21	土	関西玉翠会総会	ザ・リッツ・カールトン大阪
10			先輩講演会 たばかす S47卒 木村 伊量 氏(元朝日新聞社社長)	体育館
11	11	土	岡山玉翠会総会	アークホテル岡山
2			玉翠会 会長・副会長会	校長室
3	6	火	卒業式	体育館

高松懇親会準備委員会 4/26

## 平成29年度 玉翠会会計 収支予算書 (案)

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

(単位 円)

科 目	当年度	前年度決算	備 考
<b>収入の部</b>			
1 玉翠会会費	8,000,000	7,169,780	
2 玉翠会入会金	1,030,400	1,014,000	在校生960名 卒業生368名 (定通48名)
3 受取利息	0	2,208	
4 雑収入	0	38,540	
収入の部合計	9,030,400	8,224,528	
<b>支出の部</b>			
1 本部運営費	4,530,000	3,799,561	
1) 職員給与	1,600,000	1,600,000	
2) 玉翠会運営費	1,400,000	1,070,718	
3) 慶弔費	30,000	29,000	
4) 玉翠会会報発行費	1,500,000	1,099,843	過去3年以内に納入のあった 会員+新卒業生
2 支部運営費	1,300,000	1,159,040	
1) 支部総会祝金	400,000	400,000	
2) 支部総会旅費	900,000	759,040	
3 卒業生記念品料	130,000	119,226	
4 備品充実費	500,000	304,560	ネットワークシステムメンテナンス費用等
5 退職積立預金繰入支出	100,000	100,044	
6 学校助成金会計繰入支出	2,000,540	2,000,540	
7 予備費	300,000	0	
支出の部合計	8,860,540	7,482,971	
当年度収支差額	169,860	741,557	
前年度収支差額	15,831,041	15,089,484	
次年度収支差額	16,000,901	15,831,041	

# 平成29年度 創立百周年記念玉翠会教育基金

## 収支予算書 (案)

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

(単位 円)

科 目	当年度	前年度決算	備 考
収入の部			
1 受取利息	1,000	3,412	
2 雑収入	0	12,000	
収入の部合計	1,000	15,412	
支出の部			
1 奨学金	2,400,000	2,640,000	月10,000円×20名
2 教育活動費	200,000	0	
3 雑費	540	540	残高証明書発行手数料
4 予備費	50,000	0	
支出の部合計	2,650,540	2,640,540	
当年度収支差額	△ 2,649,540	△ 2,625,128	
前年度収支差額	14,824,537	17,449,665	
次年度収支差額	12,174,997	14,824,537	

## 平成29年度 玉翠会学校助成金 収支予算書 (案)

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

(単位 円)

科 目	当年度	前年度決算	備 考
収入の部			
1 玉翠会会計より繰入収入	2,000,540	2,000,540	玉翠ホール空調機更新工事のため
2 受取利息	0	46	
収入の部合計	2,000,540	2,000,586	
支出の部			
1 雑費	540	540	残高証明書発行手数料
支出の部合計	540	540	
当年度収支差額	2,000,000	2,000,046	
前年度収支差額	6,000,816	4,000,770	
次年度収支差額	8,000,816	6,000,816	

平成29年度 香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金

収支予算書 (案)

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

(単位 円)

科 目	当年度	前年度決算	備 考
収入の部			
1 受取利息	550	1,713	
収入の部合計	550	1,713	
支出の部			
1 教育活動費	0	660,000	
2 雑費	540	540	残高証明書発行手数料
支出の部合計	540	660,540	
当年度収支差額	10	△ 658,827	
前年度収支差額	7,501,118	8,159,945	
次年度収支差額	7,501,128	7,501,118	

# コンビニでも会費の振込が可能になります

平成29年度より、コンビニでも玉翠会費の振込が可能となります。

以前と同様で、郵送した会報に振込用紙を同封いたしますが、郵便局用とコンビニ用の2種類の振込用紙がA4の紙1枚に印刷されています(下方「振込用紙イメージ」参照)ので、必要な種類のみを切り離してご利用ください。詳しくはホームページにも掲載します。(「ホームページイメージ」参照)

## 振込方法

- ◆ 基本的に以下の3つの方法があります。振込手数料は当方の負担になっていきますのでご不要です。
  - ① 郵便局でお振込の方
    - ・会報に同封の振込用紙①を切り離し、振込額を記入してお振込ください。
    - ・また、ゆうちょ銀行のATM(払い込み機能のあるものに限ります。)でもご利用いただけます。
  - ② コンビニでお振込の方
    - ・会報に同封の振込用紙②を切り離しご利用ください。振込額は変更できません。(2,000円)
    - ・振込用紙には有効期限があります。それを過ぎますとその振込用紙はご利用できませんのでご注意ください。
  - ③ クレジット決済(PayPal)でお振込の方
    - ・玉翠会ホームページ(<http://gyokusui.org/>)の「年会費納入のお願い」よりお手続きできます。

## ◆ その他

ゆうちょダイレクトの電信振替でゆうちょ銀行口座へ送金、また他の金融機関からも下記の口座へお振込が行えます。振込手数料は各自ご負担願います。

入金処理の際は、必ず6桁の会員番号を振込人氏名の前に打電してください。

※メール会員の方は、会報発行時に送信するメール内にて会員番号をお知らせいたします。

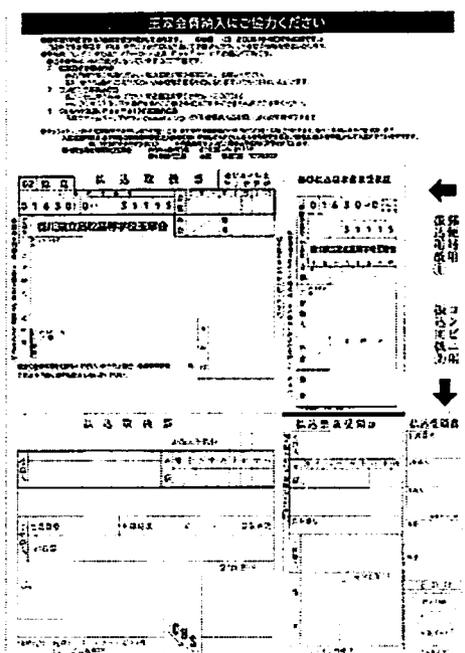
会員番号のわからない方はメールまたはお電話等にて事務局までご連絡ください。

会員番号がなく納入者を特定出来ない場合は「納入者不明」として入金させていただきます。

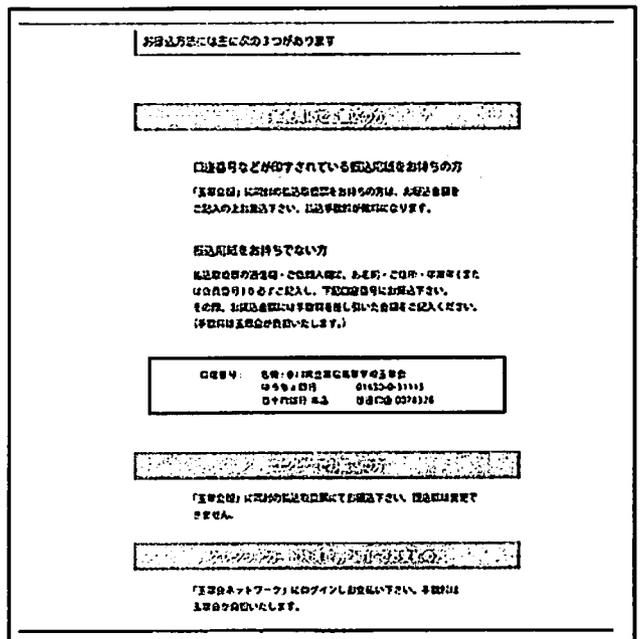
例) 123456タカマツタロウ

口座名義	香川県立高松高等学校玉翠会
ゆうちょ銀行口座	01630-0-31115
百十四銀行口座	本店 普通口座 0078326

振込用紙イメージ



ホームページイメージ



## 玉翠会理事会代議員会会場について

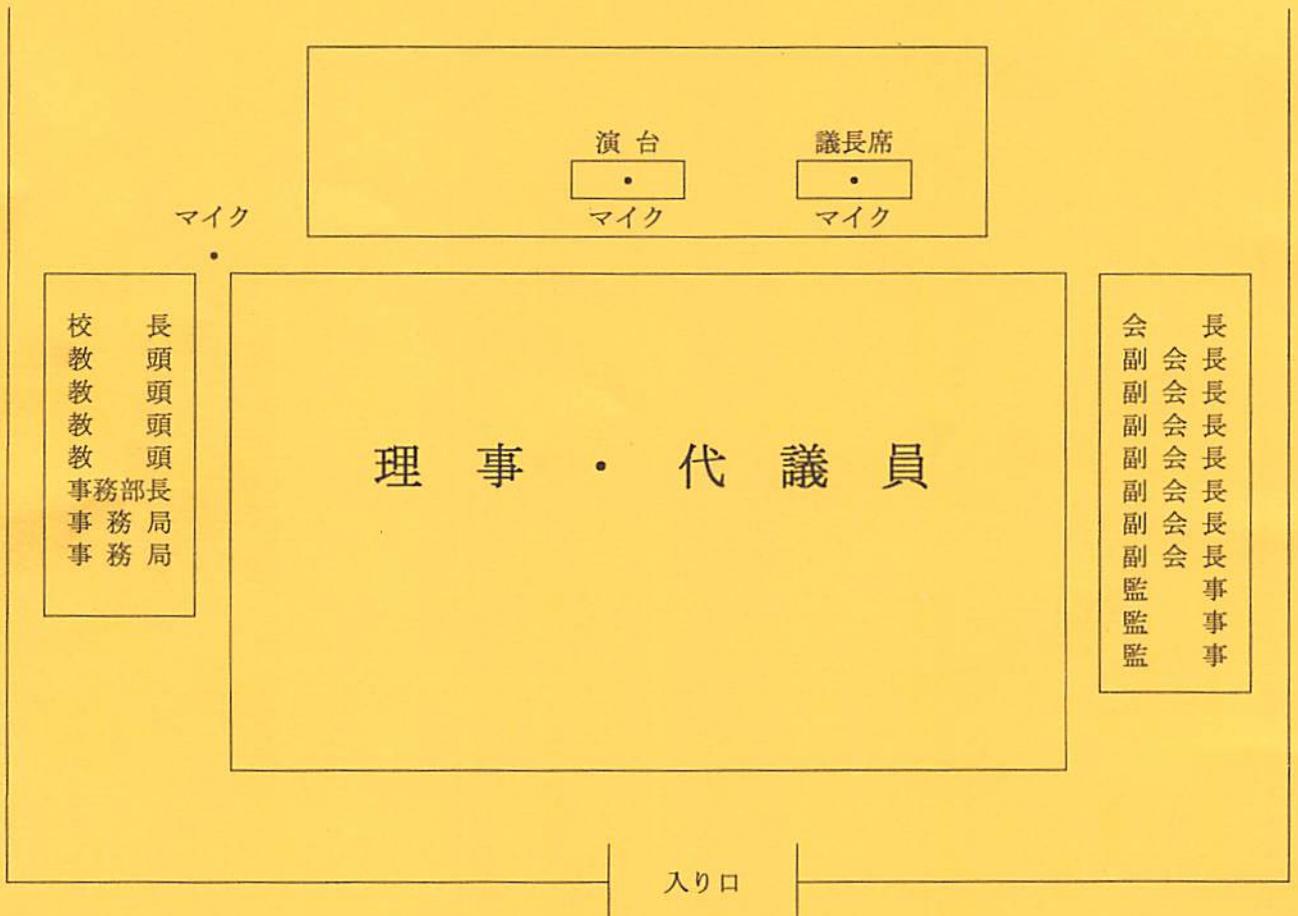
場所 玉翠会館ホール（5階）

エレベーターまたは教務職員室前の階段をご利用ください。

お願い

- (1) 5階じゅうたんの部分は土足禁止ですので、ご協力ください。
- (2) 会場は下図のとおりですので、前から席を空けずに着席ください。
- (3) 校地内禁煙ですので、ご理解とご協力をお願いします。

会場図



# 2017年関西玉翠会総会 開催決定！

『輝くあなた、高高に思いを馳せ集まろう！  
新たな伝統、仲間と集う今日がスタート！』

**[日時] 2017年(平成29年)10月21日(土)**

**[場所] ザ・リッツ・カールトン大阪**

詳しくは裏面・公式HPへアクセス！ ⇒  
「かんぎよく」で検索



かんぎよく\*<sup>1</sup>公開Facebook  
『かんぎよくに来まい！』  
5月27日 16:00 OPEN！

『しょてっぱちのアクセスは誰なん？  
しゃんしゃんアクセスせんとしょんならんで！』

Facebookへアクセス！ ⇒  
Facebookから「かんぎよく」で検索

\*1「かんぎよく」とは関西玉翠会の略称です。



URL : <http://gyokusui.jpn.org/>

Facebook : <https://www.facebook.com/KansaiGyokusui/>

お問合せ先 : [k.gyokusui.sokai@gmail.com](mailto:k.gyokusui.sokai@gmail.com) ⇒  
(関西玉翠会総会準備会担当幹事昭和61年卒)



# 関西玉翠会（かんぎょく）とは

関西玉翠会は会員の相互の連絡と親睦を図るための組織であり、玉翠会の関西地区における支部として、本部のもとに母校の発展を期するものです。

## 関西玉翠会総会

香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校および同高松高等学校の卒業生が集う同窓会『玉翠会』の関西支部です。

通称『関玉（かんぎょく）』の愛称で同窓生の皆様から親しまれています。

毎年秋に開催される総会懇親会を中心とした様々な活動を行っております。参加申込みは、8月初旬～9月下旬。会員以外でも参加可能です。また、会報誌への広告出稿も募集中です。

その準備状況は、Facebook『かんぎょくに来まい！』をご覧ください。  
（『かんぎょく』で検索）

史上最高の同窓会でありたい！

これが、『かんぎょく』会員一同の熱い想いです。あなたの参加がその原動力となります！！

# 「かんぎょくに来まい！」 （さぬ子とまいどの再会編） を公開中

5月27日、公開Facebook『かんぎょくに来まい！』を立ち上げました！  
関玉（かんぎょく）のことをよく知ってもらいたい大阪まいどくん（S61年卒関西在住32年）が、まだ関西に来て2年足らず、讃岐弁全開の高松さぬ子ちゃん（H5年卒関西在住2年）を口説きます！

<http://gyokusui.jpn.org/kangyokunikimai/>

